

『ふるさとの祭りと年中行事』



調査が始まります

祭りは地域の連帯感をいっそう強める (中台 梯子獅子)

横芝町には、祭礼、備社、神楽、獅子舞など、数多くの「農の祭り」が伝えられてきました。

しかし、激しく変化する農業情勢と生活環境の中で、人の連帯感は薄れ、伝統行事が衰退しています。

そこで、町教育委員会では、貴重な文化財を保護するために、ふるさとの祭りや年中行事を調査することになりました。

各地域に伝わる祭礼やおびしや、子安講など、現在受け継がれている行事に止まらず、すでに消滅したものについても可能な限り調査記録し、「ふるさとの祭りや年中行事」として刊行する予定です。

次の期間、各地区を調査しますので、ご協力をお願いいたします。

調査期間 平成元年4月～平成2年3月

調査員

その他、10名の文化財審議会委員が調査に加わります。

上堺地区



秋山清見 (道貫)

大総地区



実川 栄 (於幾)

横芝地区



伊藤善一 (古川)

歳入

分担金・負担金	13億10万円
使用料・賃借料	6億5,762万円
諸収入	1億7,857万円
繰入金	1億7,456万円
繰越金	6,485万円
財産収入	3,503万円
国庫支出金・寄附金	646万円

予備費	1,000万円
教育費	1,905万円
保健衛生費	6,302万円
民生費	1億4,823万円
公債費	1億9,991万円
総務費	2億8,115万円
清掃費	7億1,494万円
消防費	9億8,089万円

歳出

山武郡市広域行政組合 平成元年度 一般会計予算は二十四億円

本年度予算は二十四億千七百十九万円で、前年度より6・2%の増額となっています。

山武郡市広域行政組合では、私たちに直接かわる仕事として、し尿処理や火葬業務を行っています。このような仕事に対して横芝町は、四千二百九十九万円の負担金を納めます。